

平成28年第8回（6月）袖ヶ浦市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 平成28年6月22日(水) 午後2時30分 開会
午後4時00分 閉会

- 2 開催場所 袖ヶ浦市役所 2階第（一）会議室

- 3 出席者

教育長	川島 悟	教育長職務代理者	山口 修
委員	多田 正行	委員	福島 友子
委員	中村 伸子		

(欠席委員) なし

- 4 出席職員

教育部長	井口 崇	教育部次長 (兼教育総務課長)	森田 泰弘
教育部参事 (兼学校教育課長)	今宮 公雄	教育部参事 (兼生涯学習課長)	原田 光雄
体育振興課長	林 健司	総合教育センター所長	前沢 幸雄
学校給食センター所長	野呂 幸晴	市民会館館長	石渡 悟
平川公民館副館長	勝畑 克子	長浦公民館副館長	中畑 浩治
根形公民館副館長	花澤 吉敬	平岡公民館副館長	大津 忠
中央図書館館長	簗島 正広	郷土博物館副館長	中山 久江
教育総務課副参事	溝口 輝	教育総務課班長	葛田 陽子
教育総務課副主査	山田 倫志		

- 5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

6 議 題

日程第1 前回会議録の承認について

日程第2 今回会議録署名人の選出について

日程第3 教育長・教育部長報告

日程第4 議案

議案第1号 袖ヶ浦市公民館運営審議会委員の委嘱について

日程第5 協議事項

- (1) 平成27年度対象 教育委員会の点検・評価「施策の取り組みシート」について

日程第6 その他報告

- (1) 平成28年第2回（6月招集）袖ヶ浦市議会の報告について
- (2) 蔵波小学校校舎便所改修工事及び長浦中学校武道場吊天井等耐震対策工事について
- (3) その他

7 議 事

日程第1 前回会議録の承認について

教育長 第6回袖ヶ浦市教育委員会臨時会の会議録の承認について、賛成の挙手を求める。

教育長 全員一致で承認された。

教育長 第7回袖ヶ浦市教育委員会定例会の会議録の承認について、賛成の挙手を求める。

教育長 全員一致で承認された。

日程第2 今回会議録署名人の選出について

教育長 福島委員を指名した。

日程第3 教育長・教育部長報告

教育長 市生徒指導推進会議（5月18日）、長浦中学校教育長訪問（5月19日）、第1回文化財審議会（5月19日）、木更津袖ヶ浦支部小学校陸上記録会（5月20日）、市校長会臨時三役協議会（5月26日）、市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会総会（5月26日）、木更津警察署管内学校警察連絡委員会総会（5月27日）、小学校運動会巡回（奈良輪小・昭和小・根形小・平岡小）（5月28日）、市社会教育関係団体連絡協議会（5月30日）、君津地方文化協会連絡協議会定期代議員会（5

月31日)、第1回そでがうらわんぱくクエストスタッフ会議(6月1日)、青少年育成袖ヶ浦市民会議第1回理事会(6月3日)、第21回ミュージアムフェスティバル(6月4日・5日)、市教職員組合定期大会(6月10日)、小学校運動会巡回【長浦小・蔵波小・中川小】(6月11日)、平岡小学校・幽谷分校教育長訪問(6月13日)に出席した。

教育部長 第135回袖ヶ浦学(6月11日)に出席した。

日程第5 協議事項

- (1) 平成27年度対象 教育委員会の点検・評価「施策の取り組みシート」について

教育長 事務局に説明を求める。

教育総務課班長

教育委員会の点検・評価については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、「教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない」とされている。平成27年度の事務の管理及び執行の状況についての点検・評価の対象は、「第二期袖ヶ浦市教育ビジョン」に掲げた目標の13施策として、これらの施策の取り組み状況について各担当部署で自ら点検・評価を行った。

それぞれの取り組み状況については、13施策の49の目標に対して取り組んだ内容と、主な目標値、実績値、進捗状況について示し、施策の取り組みの状況として「成果・効果」、「課題」、「今後の対応」に区分して評価を行っている。

また、総合的な評価として、A：施策の効果が十分に図られている、B：施策の効果が図られ一定の成果があった、C：施策の効果が十分に図られていないとは言えず改善が必要である、の3段階で示した。この総合評価の結果については、13施策中Aが11施策、Bが2施策、Cについてはなかった。

今後の予定は、有識者からの意見として、学識経験者2名より意見を聴取して報告書をまとめ、来月の教育委員会議に提案し、審議いただく。有識者については、昨年度に引き続き鈴木順一氏と、今回、新たに稲垣昭彦氏を依頼する。

教育長 ただいまの説明について委員に質疑を求める。

山口教育長職務代理者

文章の語尾や表現について全体的に見直し、再度精査されたい。

また、総合評価ではB評価が2つあったが、各自が真剣に取り組んでおり、それぞれ成果があらわれてきている。B評価と言ってもA評価に近いものだと考える。

多田委員 シートによって漢字とひらがなが混在していたり、送りがなの違いなどが見られるので整合をとって欲しい。

山口教育長職務代理者

第2章 施策No.2 『生きる力』を育む学校教育を推進』の目標値に対する実績値が、小学校では達成しているのに◎だが、中学校では達成できていないため△となっており、よって総合評価はBとなっている。結果的にB評価はやむを得ないとしても、小学校では達成できているので、この記載方法について次回は改善してほしい。

教育総務課副参事

小学校と中学校では目標値もそれぞれ分かれているので、評価の段階で小学校と中学校を分けることは可能である。

中村委員 第3章 施策No.2の「人と人をつなぐ社会教育の充実」について、◎が1つ、○が3つでB評価となっているが、課題が多いということでB評価としているのか。

教育部次長（教育総務課長）

目標に対しての達成率が100%であれば◎、80%以上100%未満が○となっているため、4項目のうち◎は1つあるが、○が3つあるためB評価となった。

教育総務課副主査

例年、総合的評価の算定方法は、進捗状況の評価の◎が全体の3分の2以上あれば「A」、進捗状況の評価が◎が全体の3分の1以上3分の2未満を「B」、進捗状況の評価が◎が全体の3分の1未満は「C」としている。よって、第2章の施策No.2のシートについては、B評価となったものである。

(他に質疑なし)

日程第6 その他報告

(1) 平成28年第2回(6月招集)袖ヶ浦市議会の報告について

教育長 事務局に説明を求める。

教育部次長(教育総務課長)

平成28年第2回(6月招集)袖ヶ浦市議会において、12名の議員から一般質問があり、うち3名から教育委員会に関する質問があった。

まず、小国勇議員から、「市内小中学校及び保育所、幼稚園の震災時の対応について」質問があり、訓練の実施状況について説明し、地震発生時の登下校時の学校の対応として、心構えなどの指導について答弁した。

次に、励波久子議員から「公共施設の再編整備と認定こども園の整備方針並びに今井幼稚園の廃止について」質問があった。

1つ目の「今井幼稚園の廃止の経緯について」に対しては、公共施設の再編整備の位置づけをし、その背景として入園者の減少、そして教育委員会議及び総合教育会議において議論を踏まえて方針を決定したものであると答弁した。

2つ目の「平川地区及びその他の地区の幼保連携の検討について」の質問に対しては、全市域を対象とする一幼稚園体制により幼児教育を推進し、子育て支援センターの設置を検討することにより一貫性のある幼児保育に取り組んでいくと答弁した。

3つ目の「今井幼稚園の跡地利用」の質問に対しては、現段階では方針が決定していないため、今後、多方面から検討していくと答弁した。

最後に、笹生典之議員から「想定外の災害に対する袖ヶ浦市の業務継続計画と減災対策について」の関連質問として、「学校体育館を避難所と開設した際の高所のガラス飛散の対応について」の質問があり、耐震改修が済んでいる体育館については強化ガラスで対策をしており、その他の体育館のガラスは今後、対応を検討していくとの答弁をした。

教育長 ただいまの説明について委員に質疑を求める。

山口教育長職務代理者

励波議員は、認定こども園の整備方針並びに今井幼稚園の廃止については、一般質問の答弁において納得していただけたのか。今後の見通しはどうか。

教育部次長（教育総務課長）

認定こども園に関して3月の議会全員協議会で発表をしたが、その後の保護者に対する説明会への取り組みが若干遅れたことから、保護者から声があつて今回のような質問があつたと考える。今後、各地区において市民説明会を実施していく中で、保護者等に理解していただけるよう意を尽くして説明する。

（他に質疑なし）

（2）蔵波小学校校舎便所改修工事及び長浦中学校武道場吊天井等耐震対策工事について

教育長 事務局に説明を求める。

教育総務課副参事

中央進行管理事業に選定された教育施設の改修工事2件について、説明する。

①蔵波小学校校舎便所改修工事について

学校環境整備の一環として、老朽化した給排水設備の改修と便器の洋式化を図るものである。蔵波小学校のトイレ設置場所は3系統に分かれていて、児童数も多く安全確保の面からも単年度での改修は難しいと判断し、今年度に体育館寄りの校舎西側と中央にある北側の2系統のそれぞれ3階まで、男女で各6箇所について改修を行う。残りの東側は平成29年度の改修を予定している。

工事概要は、トイレブース（仕切り板）の交換と床面を湿式から乾式への変更、照明のLED化、全ての便器の撤去更新と和式便器から洋式便器への交換、老朽化した給排水設備の更新と仮設トイレの設置を予定している。また、学校との協議により、各1箇所、和式便器を残すこととした。

予算は、予算総額88,897千円、工事費等の7分の2（約21,000千円）の国庫補助を予定していたが、耐震化事業が優先されたため不採択となり、基金、起債の充当により事業実施となった。

工期は、平成28年7月から平成28年11月までを予定している。

②長浦中学校武道場吊天井等耐震対策工事について

文科省の指定する高さが6mを超え、または、水平投影面積が200㎡を超える天井に該当することから、平成26年度に実施した非構造部材の点検結果に基づき、耐震対策工事を実施する。

工事概要は、1階柔道場は天井端部の撤去及び壁見切り材（意匠的なもの）の新設、2階剣道場は天井材の撤去のうえ、露出する鉄骨材等の塗装を実施する。また、照明設備の落下防止対策に合わせ、LED化とスピーカーや換気設備等の更新を実施する。

予算は、平成27年度末の国の大型補正に前倒しして3月補正で国庫補助事業に計上し、事業採択されたもので、予算総額23,177千円、3分の1の補助率が圧縮されて5,886千円で、繰越事業として今年度実施する。

工期は、平成28年10月から平成29年2月までを予定している。

教育長 ただいまの説明について委員に質疑を求める。

(質疑なし)

(3) その他

教育長 その他に何かあるか。

多田委員 学校や公民館等の各教育機関に保有している外部から寄贈された図書のうち、使用していないもの、あるいは使用頻度が少ないものについては、図書館へ移管をして一般市民が利用できるようにしたらいかがか提案する。

教育長 ただいまの提案について事務局に意見を求める。

中央図書館長

毎年、各課等へ図書館へ寄贈の依頼をしているところであるが、古い図書や歴史関係・郷土資料が少なくなっている。また、今年度は中央図書館が開館30周年になるため、そのような図書があれば是非、寄贈を受けるべくお願いしたい。

(他に質疑等なし)

※ 次の案件につきましては、袖ヶ浦市教育委員会会議規則第13条1項第1号及び第3号に該当するため、非公開となります。

・日程第4 議案第1号